

# 予算審査特別委員会 審査報告

令和5年度の各会計予算議案7件を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。委員会は、議長を除く全議員で構成し、萩原善和委員長、戸村勝敏副委員長が選任され、3月6日・7日の2日間開催しました。  
市長および関係部長等から説明があり、慎重審議の結果、付託された7議案すべて原案のとおり可決すべきものと決しました。

## ■ 審議結果

### 【原案可決】

- 議案第19号・議案第20号
- 議案第21号・議案第22号
- 議案第23号・議案第24号
- 議案第25号

※各議案の案件名は、3ページ掲載の一覧をご覧ください。

## ■ 質疑要約

### ● 学校教育の充実

**問** 近年、特に、山武地域では、外国籍の児童生徒数が増加しており、子ども達の教育環境の整備および保護者との意思の疎通等に対応するための予算計上はあるか。

**答** 令和5年度に向け、人員を増員し、きめ細やかな支援ができるような体制づくりに取り組んでいます。

また、個々の課題の把握やその支援・指導方法を協議するため、定期的に関係者による打合せを開催することで、市全体の対応に努めています。



審査報告をする萩原委員長

### ● 農林水産業の振興

**問** 災害に強い森づくり事業が前年度と比較して、大きく減額計上となった理由は。

**答** この事業は、風倒木等で被害を及ぼす懸念がある森林の間伐や造林を行うための補助を行っています。今回、国県が定める支給要件が変更になったことにより、補助対象となる森林が少なくなりました。そのため、前年度比83%の減額となりました。

なお、当初計画していた森林整備は、他事業を増額計上し、活用することで整備継続する予定です。

### ● 地域核をネットワーク化する都市整備の推進

**問** さんぶの森グリーントワー外壁等改修事業の概要とその事業実施の目的は。また、仮に、解体する場合の費用は。

**答** 施設老朽化に伴う、外壁等の雨漏り対策、らせん階段の撤去および新設、塗装工事等の費用として、1億4733万円を計上しました。これは、現在、グリーントワーを防災行政無線等の電波塔として使用しているため、必要な改修を行うものです。なお、グリーントワーを解体する場合の費用は1億7000万円を、現在は利用中止している展望塔を再度利用可能とする場合の改修費用は2億円を見込んでいます。

**問** 今後の予算編成方針

**答** 予算編成における事業仕分けの必要性について、市の見解は。

**答** 令和5年度を含む近年、本市では、一般財源不足等により、部別予算枠やシーリング削減率の設定等により事業費を精査し、厳しい予算編成を行っています。山武市誕生から17年経過し、市の施策や事業の検証・見直しをすべき時期が来ていると認識しています。

## ■ 各会計の予算規模

会計名	令和5年度	令和4年度	対前年度増減率
一般会計	228億2000万円	237億円	-3.7%
特別会計	186億925万円	160億9561万円	+15.6%
国民健康保険	事業勘定 67億3800万円	64億7126万円	+4.1%
	直営診療施設勘定 8000万円	6300万円	+27.0%
後期高齢者医療	6億9190万円	6億6130万円	+4.6%
介護保険	51億5900万円	50億9500万円	+1.3%
地方独立行政法人さんむ医療センター 公債管理	50億9547万円	29億3504万円	+73.6%
農業集落排水事業	2億8030万円	2億9540万円	-5.1%
水道事業(公営企業会計)	5億6458万円	5億7461万円	-1.7%
総計(一般会計+特別会計)	414億2925万円	397億9561万円	+4.1%

※各会計予算の概要については、広報さんむ5月号(6~7ページ)をご覧ください。